

約500坪の店内に25台のフルHDネットワークカメラを設置。レコーダー1台での一元管理と、実務的な従業員指導を実現。

お客様のニーズ・課題

お客様の安全を見守るモニタリングシステムとして、有事の際に何が起きたのか明確にでき、犯罪抑止の効果も期待できるシステムを検討していた。

導入効果

お札の人物の顔まで見えるフルHDシステムの高画質を活かし、お客様の問い合わせに対する明確な返答や、従業員への適切な指導を実現した。



R.O.U幕張店様 (イオン幕張店内)

R.O.U幕張店様は、各売場がお客さま視点で商品やサービスを展開する「次世代GMS1号店」として、2010年9月18日にリニューアルオープンしたイオン幕張店内に出店しました。従来のGMS(総合スーパー)にあった商品カテゴリーごとの売場分類という枠を超え、さらに直営売場と専門店事業会社による専門店ゾーンという垣根もなく、商業施設全体としての「便利」「魅力」「楽しさ」「信頼」を提供する新たな施設への革新に取り組んでいます。



イオンリテール株式会社
Zakkaプロジェクトチーム
システム総務マネージャー 倉科弘様にお話を伺いました。

導入背景

お客様の安全を見守り、犯罪抑止効果も期待できるシステムを検討。

当社では、ショッピングモール内のモニタリングカメラのことを「安全安心カメラ」と呼んでいます。お客様の安全・安心を見守っているカメラという意味です。ショッピングモールに限ったことではなく、近年では様々な事件や事故、犯罪が話題となっています。実際に何かがあった場合に、その時何があったのか明確にできるシステムが必要だという考えから、イオンではモニタリングシステムを導入しています。

その一方で、モニタリングシステムには犯罪抑止の効果も期待しています。ダミーカメラを設置するという意見も聞きますが、犯罪を企む人物・グループにはダミーカメラは簡単に見破られてしまいます。犯罪抑止としての効果をあげるためにも、きちんとしたシステムの設置が必要だと当社では考えています。



照明器具のサイズに劣らないコンパクトモデル
「SNC-CH210 /S」

選定理由

フルHD解像度の映像監視システムを低コストで実現できる点を評価。

今回のシステム検討は、2010年5月頃から開始しました。イオンは全国展開していますし、モニタリングシステムの導入は初めてではありません。過去の導入事例も踏まえ、数社のシステムを検討した結果、ソニーのネットワークカメラレコーダーNSR-1200とネットワークカメラSNC-CH210を選択しました。大きな理由としてあげられるのは、フルHD解像度対応で高精細な映像監視が可能であること、それでいて低コストであることです。また、ネットワークカメラレコーダーNSR-1200が1台で最大64台のカメラに対応できる点も評価しました。複数台あるとその分設置スペースも必要となりますし、それだけ電気も消費します。電気の消費はランニングコストに関係しますし、CO2排出にもつながります。この部分を重要視したわけではありませんが、1台で対応できるならば様々な観点から利便性が高いと考えました。ネットワークカメラSNC-CH210のユニークなデザインは店内の景観を邪魔せず、それでいて意識して眺めればカメラだと分かるため、お客様の安心と出来心を含んだ犯罪抑止の両方に適していると判断しました。

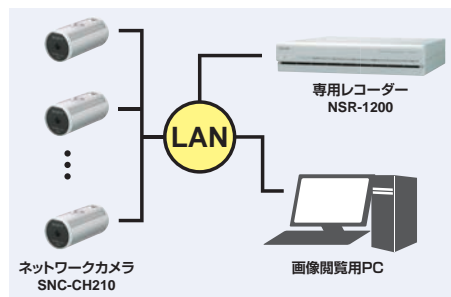


店舗の内装を阻害しないデザイン性

システム内容

25台のネットワークカメラ映像を1台のカメラレコーダーで一元管理。

2010年8月に、ネットワークカメラレコーダーNSR-1200を1台と、ネットワークカメラSNC-CH210を25台導入しました。カメラは売り場内に23台、バックヤードに2台設置しています。約500坪の売り場に、ほぼ死角ができないようカメラを設置しています。



システム構成

- ネットワークカメラ
SNC-CH210 ×25
- ネットワークカメラレコーダー
NSR-1200 ×1

※上記は納入時の構成です。閲覧される時点で販売が終了している可能性がありますことをご了承ください。

導入効果

フルHDの高画質映像により従業員指導やお客様対応のスキルが高まる。

従来のSDシステムではなくフルHDのシステムを導入したのは、レジでのお客様とのやり取りがはっきり見えるようにという理由があります。レジでは金銭のやり取りを行いますので、アクシデントが一番生じやすい場所です。店員の勘違いや対応ミスのもともありましたし、失礼ながらお客様の勘違いによることもあります。SDシステムでは店員の手元が曖昧にしか記録できず、映像を見てもフラストレーションが溜まることがありました。現在のフルHDシステムではお札の人物の顔まで見えますので、お客様の問い合わせに対して明確な答えが返せます。また、店員のミスによるトラブルの場合には、本人に実際の映像を見せながら、どこが良くなかったのか、本来はどう対応すべきだったのかなどを指導し、反省を促すことが可能です。自分自身の行動を振り返りながらの指導ですので、高い効果が得られます。

ネットワークカメラレコーダーの操作はマネージャークラスが行いますが、やはり家電とは異なる特殊なシステムですので慣れるまで多少の時間が必要ですね。慣れれば問題ありませんし、1台で管理できるのはやはり便利だと思います。



レジ周りのフルHDモニタリングシステム



NSR-1200のGUI画面

今後の展望

カメラレコーダーの容量を増設するなど高画質をより活かす運用も検討。

本システムを導入してからまだ5ヶ月ですので、信頼性や保守面の評価はこれからというところです。実はネットワークカメラレコーダーの容量を2TBにしたため、レジまわり以外のカメラ映像は画質設定を落としています。本システムの高画質性能を活かしているとはいえ、現場のマネージャーからももったいないという意見がありました。コストがかかることなので課題もありますが、将来はネットワークカメラレコーダーの容量を増やしたいとは考えています。ソニーさんには、性能を高めるとともに、さらに低コストでの製品開発を期待しています。

IPモニタリングシステムの商品情報やお客さま事例をご覧ください。

sony.jp/snc/

ソニービジネスソリューション株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

記載の商品に関するお問い合わせは

業務用商品相談窓口

フリーダイヤル ☎ 0120-788-333

● 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 050-3754-9550

● FAX 0120-884-707

● 受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

2011年2月現在